

沖縄県護国神社社報

うむい28号

社報「うむい」について

沖縄の言葉で「想い、願望、考え、所存」のことを「ウムイー」といい、戦争で亡くなっていった人達の思い、そして残された遺族、戦友達の想いを次の世代へと継承すべくつけられた名前。

日清戦争以後、敢然と国難に立ち向かっていった先人たちの尊い精神が、この「うむい」を通して末代まで受け継がれ、真に戦争の無い平和な世の中になるようにとの願いが込められている。



写真 フォートプラザ 代表 安田淳夫(当神社総代)

※オオゴマダラは那覇市のチョウ=市蝶に選定されています。蝶のことをギリシャ語でプシュケと言い「魂」を意味します。



就任にあたって

代表役員(会長) 比嘉良雄

此度、宗教法人沖繩県護国神社代表役員を務めることになりました。重責、引受けをためらいましたが加治宮司の強い要請と、次の三つの理由でお引受けすることにしました。

第一は、戦後神社再興の中心的役割を担い、献身的に力を尽くした初代会長である具志堅宗精翁の存在です。氏は私の経済界の師で、神社に懸ける想いを身近に接していたので引継ぎの責務を強くしました。

第二は、前会長の外間盛善さんの神社に対する想いです。同氏は私と同世代の方ですが、神社創建九十周年記念事業にあたって「社殿も老朽化している。安心して将来を迎えられるようにしたい。県出身十一万余柱の御霊が祀られている。県民全員が遺族のようなものである。我が国を守るために全国十七万人の御霊が国家の為に犠牲になったが、二度と戦争を起してはな

らないということを未来永劫に沖繩の象徴となるよう社殿の創建につなげてい……

の言葉を残して亡くされました。この想いが胸に突きささりました。

第三は、当神社は本土各県の護国神社とは異なり、日清日露、太平洋戦争の英霊だけでなく、沖繩戦で亡くなられた全国の方々をお祀りしているという事です。

身近な私の例をとってみても、叔父二人はソロモン海戦、ブーゲンビル島、叔母二人、いとこ二人は「嘉義丸」で、いとこ二人は宜野湾市嘉数台地で、祖母、父は戦時中死亡しています。その全員がこの神社に祀られているのです。

沖繩戦から七十六年、戦争体験者は次々と天国に召されていきます。短期間でも責務を果たし、次世代に慰霊の誠をつないでいく所存です。

終戦75周年記念事業 第一鳥居改修工事



役員紹介

代表役員

会長

比嘉良雄

責任役員

副会長

照屋苗子

専務理事

加治順人

常務理事

西谷雅樹

理事

赤嶺和雄

理事

量販部長

理事

相談役

理事

知念公男

理事

宮城篤正

理事

外間邦子

理事

常務理事

光文堂コミュニケーションズ(株)相談役

英霊にこたえる会沖繩県本部会長

事務局長 兼 福宜

代表取締役会長

代表取締役会長

代表取締役会長

代表取締役会長

代表取締役会長

代表取締役会長

代表取締役会長

代表取締役会長

昭和十二年

五月十五日に建

立された国道沿

いの第一鳥居。

昭和六十三年

に再建され今

に至る。終戦

七十五周年の記

念事業として、

劣化が見受け

られた第一鳥居

は三十二年ぶりの改修工事となった。工事は県内企業の琉球ゴージャス株式会社(代表取締役 知念礼子)にて行われた。

工事にあたり鳥居の現状を調査した結果

によれば、柱の化粧モルタルのうきや、下

段の梁面に剥離が確認された。芯の部分の

鉄筋は腐食していることはなく錆汁等は確

認されず恒久的な造りであった。よってこ

の度の改修工事は化粧モルタルの全面改修

の運びとなった。令和二年十二月二十六日

無事に工事を終え、宮司齋主のもと完工

奉告祭を斎行し第一鳥居を祓い清めた。

那覇空港から北上する沖繩県の大動脈

国道58号線に入る手前、国道331号線

(旧軍用1号線) 沖繩の玄関口として高々

と聳え立つ第一鳥居。これからも多くの参

拝者を見守ってくれることであろう。ご参

拝の折には是非ご覧いただきたい。



例大祭 慰霊祭 みたま祭り

終戦七十五年を迎えた令和二年は、新型コロナウイルスの猖獗を極め異例尽くしの年となりました。ここ沖繩に於いても春から夏にかけて強く影響を受けました。

緊急事態宣言発令のため、職員の間交代制勤務も導入されていた四月二十三日の**第六十二回春季例大祭**は、当番神職で厳粛に奉仕申し上げました。ご参列はご遠慮いただくこととなり創建来の例大祭となりました。また、祭典後に行われている恒例の「あゝ特攻」勇士之像慰霊祭も同様に齋主祭員のみでご齋行致しました。

六月二十三日慰霊の日の**沖繩戦全戦没者慰霊祭**は、警戒レベルが下がったものの密を防ぐため、役員のみご参列頂き齋行することとなりました。しかし当日は一般の参列者が多数訪れ、拝殿内にご案内することはできませんでしたが、各々境内からご英霊に対し哀悼の意を捧げました。

八月からは県の緊急事態宣言が発令され再び職員の二交代制勤務が導入されました。そのため



代表のみ参列

八月十五日の**終戦記念日みたま祭り**は当番神職にて齋行することとなりました。参列者は神社、英霊にこたえる会沖繩県本部、沖繩県遺族連合会、総代会から代表の4名のみをご案内し規模を縮小しての祭典となりましたが、天皇陛下のおことばをラジオから拝聴し、英霊にこたえる会沖繩県本部照屋苗子会長より祭文が奏上されました。慰霊の日同様に一般の参列者は各々拝殿外や境内から祈りを捧げることとなりました。



照屋会長(8/15)

十月に入ると緊急事態は少し落ち着きをみせてきました。十月二十三日**第六十二回秋季例大祭**は役員総代のみを案内し、大祭委員長外間盛善会長、沖繩県遺族連合会宮城篤正会長の祭文奏上、巫女による「みたま慰めの舞」が奉奏され、MOA山月光輪花より献華が行なわれ滞りなく厳粛にご齋行されました。

また、その他恒例祭典のほとんどが縮小、県内外のご遺族の参拝団を始め各団体の正式参拝は中止又は縮小にての参拝となるなど経験のない一年となりました。



ソーシャルディスタンスで黙祷する一般参列者

第13回総代会

平成二十二年に発足した総代会も早十三年を迎え令和二年は改選の年となりました。例年八月に総代会を開催致しますが、コロナ禍のため延期を余儀なくされておりました。収束傾向の十月七日第十三回総代会が開催されました。再任十三名新任六名計十九名での新体制となりました。



総代紹介

総代代表

大城 竹明 (二財)沖繩県遺族連合会 評議員

総代副代表

藤田 博久 沖繩借行会 会長

- 座喜味和則 (二財)沖繩県遺族連合会 顧問
- 瑞慶山良祐 (二財)沖繩県遺族連合会 副会長
- 上原 榮吉 小禄遺族会 会長
- 翁長 正秀 (二財)沖繩県遺族連合会 事務局長
- 當山 幸宏 恩納村遺族会
- 門馬 規雄 (二社)沖繩海友会 会長
- 大城 宗憲 (株)南都 代表取締役会長
- 測辺 美紀 (株)ビジネスランド 代表取締役社長
- 山田 良克 (沖繩鶏卵販売) 代表取締役
- 安本 良太 (二社)那覇青年会議所 理事長
- 友利日出夫 沖繩出店事業協同組合 会長
- 安田 淳夫 フォートプラザ 代表
- 呉屋 政彦 (株)うるま印刷 代表取締役
- 津堅 宗佳 茶道裏千家淡交会沖繩支部 幹事長
- 久保田照子 日本会議沖繩県本部日本女性の会 沖繩県支部 支部長
- 仲地 良彰 奥武山公園運営管理事務所 所長
- 瀬底 明 小禄地域振興会 理事

外間盛善代表役員(会長)帰幽

外間盛善代表役員が在任中の令和2年11月3日に病気により帰幽されました。

これまで、沖繩県議会議長、自民党沖繩県支部連合会の顧問をお勤めになられ、平成28年6月1日より当神社代表役員にご就任頂き4年5か月、代表役員として多大なるご尽力いただきました。その人柄から人望も厚く信頼される存在でございました。また、お父様お兄様を戦争で亡くされ、ご遺族でもありました。訃報は県内でも大きく取り上げられ県民からも多くの悲しみの声が寄せられました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



令和2年10月23日秋季例大祭にて祭文奏上

社務 日誌抄

令和2年4月～
令和3年3月

23日	沖繩戦全戦没者慰霊祭	23日	第62回秋季例大祭	21日	解脱会神戸中央支部 正式参拝	1日	歳旦祭
29日	令和二年度第一回責 任役員会	25日	修養団捧誠会神石 四十六年祭	25日	正式参拝	3日	元始祭
30日	夏越の厄除け祈願祭 大祓式並びに新型コロナ ウイルス感染症 流行鎮静祈願祭	30日	教育勅語発布三十 周年記念祭	23日	三重県遺族会正式参拝	15日	神符守札焼納祭
7月	7月	3日	明治祭遙拝式	26日	福島県遺族会正式参拝	28日	令和二年度第三回責 任役員会
17日	しづたまの碑慰霊祭	5日	代表役員故外間盛善 会長告別式	26日	ふくしまの塔慰霊祭	2月	2月
20日	英霊にこたえる会沖 縄県本部総会	7日	JYMA日本青年遺 骨収集団正式参拝	26日	神奈川県遺族会自由 参拝	2日	節分祭
8月	8月	8日	立皇嗣の礼当日神社 に於て行ふ祭祀	29日	高知県遺族会正式参拝	2日	比嘉良雄代表役員 会長就任奉告祭
15日	終戦記念日みたま祭り	8日	前田高地平和の碑慰 霊祭奉仕	30日	土佐の塔慰霊祭奉仕	8日	日本和裁士会沖縄支部針祭
9月	9月	9日	長崎県戦没者慰霊奉 賛会正式参拝	30日	和歌山県神社庁 紀乃國之塔慰霊祭奉仕	11日	紀元祭
12日	沖縄の平和を考える会 実行委員正式参拝	10日	長崎県連合遺族会正 式参拝	26日	小緑地域振興会縁結 び祈願	17日	折年祭
22日	秋季皇霊殿遙拝式	10日	徳島県遺族会正式参拝	6日	神符守札清祓い並び に助勤者安全祈願祭	23日	天長祭
25日	神宮大麻暦頒布始祭 参列	12日	八重山遺族会自由参拝	26日	神符守札清祓い並び に助勤者安全祈願祭	3月	3月
10月	10月	14日	兵庫県遺族会正式参拝	31日	大祓式・除夜祭	3日	SYDボランティア友の 会会長松谷毅様正式参拝
2日	白梅慰霊の会正式 参拝	17日	奈良県遺族会正式参拝	29日	茶道裏千家淡交会 沖縄支部正式参拝	7日	茶道裏千家淡交会 沖縄支部正式参拝
6日	玉子井奉納奉告祭	17日	新潟の塔奉賛会正式 参拝	10日	鴨志田竜二様正式参拝	10日	沖縄支部正式参拝
7日	第十三回総代会	18日	佐賀県遺族会正式参拝	14日	日本会議沖縄県本部 正式参拝	14日	日本会議沖縄県本部 正式参拝
17日	神嘗祭遙拝式	17日	愛知県遺族連合会自 由参拝	20日	春季皇霊祭遙拝式	20日	春季皇霊祭遙拝式
22日	第62回秋季例大祭宵宮祭	20日	令和二年度第二回責 任役員会	21日	JYMA日本青年遺 骨収集団正式参拝	21日	JYMA日本青年遺 骨収集団正式参拝
11月	11月	17日	明治祭遙拝式	20日	江東区議会議員 二瓶文隆様正式参拝	20日	江東区議会議員 二瓶文隆様正式参拝
3日	代表役員故外間盛善 会長告別式	18日	徳島県遺族会正式参拝	21日	令和二年度第四回責 任役員会	21日	令和二年度第四回責 任役員会
5日	代表役員故外間盛善 会長告別式	17日	徳島県遺族会正式参拝	29日	令和二年度第四回責 任役員会	29日	令和二年度第四回責 任役員会
7日	JYMA日本青年遺 骨収集団正式参拝	18日	徳島県遺族会正式参拝				
8日	立皇嗣の礼当日神社 に於て行ふ祭祀	17日	徳島県遺族会正式参拝				
8日	前田高地平和の碑慰 霊祭奉仕	17日	徳島県遺族会正式参拝				
8日	前田高地平和の碑慰 霊祭奉仕	17日	徳島県遺族会正式参拝				
9日	長崎県戦没者慰霊奉 賛会正式参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
10日	長崎県連合遺族会正 式参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
10日	徳島県遺族会正式参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
10日	八重山遺族会自由参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
12日	静霊奉賛会・静岡県 遺族会正式参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
14日	兵庫県遺族会正式参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
17日	奈良県遺族会正式参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
17日	新潟の塔奉賛会正式 参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
17日	佐賀県遺族会正式参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
18日	愛知県遺族連合会自 由参拝	17日	徳島県遺族会正式参拝				
20日	令和二年度第二回責 任役員会	17日	徳島県遺族会正式参拝				

令和3年正月 —コロナ禍中で—

新型コロナウイルス感染症拡大の終息は祈り空しくお正月までも影響を与えました。例年は年末から行う広報案内も、師走に入ると同時にテレビやラジオ、新聞などから分散参拝を呼びかけました。拝殿前的大型賽銭箱は例年の3倍に拡張し長さ15mの超大型賽銭箱を設置、手水の中止や、参道には間隔を空けて並んで頂けるようラインを引くなどの対策を行いました。

新年祈願については受付場所にサーマルカメラを設置し祈願者の検温、拝殿に案内する際は消毒を行っていたいただきました。さらに拝殿内は密にならないよう工夫し人数制限も設けました。また、初の試みとして郵送での祈願受けを行い、約100件の申込がありました。正月賑わいの福引き、振る舞い酒、神楽殿からの公開ラジオ放送は全て中止しました。そのような中、献灯に関しては、例年以上のお申し込みを戴き皆様の願い、祈りの現れを感じ取りました。安心安全に初詣できるよう対策を尽くした結果、分散参拝の効果は2月末まで続き新しい参拝のスタイルとなりました。



1 長さ15mの大型賽銭箱 2 祈願を受ける家族ごとで一列で並び間隔や人数制限した拝殿 3 飛沫防止シート越しに御守の授与 4 飛沫防止シート越しにマスク着用で対応 5 間隔を空けて並べるようラインを引いた参道

正月献灯 奉納者ご芳名

(掲揚名・順不同・敬称略)

(株)トランク・(有)フォートブラン
サービス・沖繩リビック(株)・(有)
沖セレモニ社・誠シヤッター沖
繩(株)・(株)かねよし・(有)西紀・
ていだ社労士事務所・たろ
う歯科医院・乾太郎・乾礼
名・乾華子・乾蘭子・乾夢
子・(株)ツハ設備・大晋建設(株)・
比嘉良雄・ブライイトホーム代
表者 上地学・(有)沖繩ニューハ
ウスセンター・リユウゴジャパン
(株)・沖繩県傷痍軍人会・(株)新
建・(株)シテック・(有)琉球セラ
モニー・(株)まつけん設計・(株)
Mahara・さかえ労務管
理事務所・(有)エーツーサイン・
たけや旗染店・オオシロ商事
(株)・(株)高太組・(有)良組・日本
会議沖繩県本部・(株)大八産業・
高良幸栄・高良幸司・高良勇

介・高良陽平・(株)ASAKA・
(株)アーステック那覇・(有)新長
堂土木・大鏡建設(株)・(株)リカー
シヨップ新城・(株)名城・(株)昌樹
鉄筋工業・南風原はなぞの保
育園・(株)おきさん・國和設備
工業(株)・(株)コモンス・(株)沖繩ポ
イラエンジニアリング・オキコ(株)・
(株)ルート66・金城翔山・(株)剛
設備社・(株)鳳琉堂・(株)コーニッ
シュ代表取締役 今村聖三・三
栄工業(株)・(株)新建宅・(株)京和
土建・産経新聞社那覇支局・
アスク沖繩(株)・東彦住建(株)・
(有)ムーブフランニング・沖繩ガス
(株)・(株)縁・(株)琉信ハウジング・
(有)沖繩式典フランニング・(株)宮
城組代表取締役 宮城利安・
ホテルゆがふいんおきなわ・(株)
サンクス沖繩・(株)おきぎんエス・
ピー・オー・(株)ジャスミンソフト・
(株)シンコウ・SKG(株)・(有)大成
エンジニア・國幸興發(株)・au
シヨップ壺川・(株)ヒロハルファ
ーム・(株)リュウロード・(株)アニヤデ
ンキ・(株)アニヤデンキア・ピカ・

(株)国際ビル産業・丸山康太郎・
富士商(株)・渡辺健太郎・(株)琉
球ポテンシャル・(一社)沖繩県
環境・エネルギー研究開発機構・
小山聡宏・久米建設(株)・(有)島
袋瓦工場・グリーン産商(株)・ヤ
シマ工業(株)・ヤシマ工業(株)安全
衛生協力会・足立信一足立恵
美子・八潮重設運輸(株)・(株)ホ
クガン・(株)久保田商工・骨格
調整はーもにー代表 上門信
之・(株)おきぎんリース・(株)神
路社・オリオンビル(株)・責任
役員 高江洲守・(株)ヘルステアグ
ループファルコン・(株)阿部・沖
繩県隊友会・(株)おきぎんジェ
シービー・(株)ビジネスランド湖
辺美紀・(株)しげ組・(株)三宝社・
宮城武志・まあさん堂・まあ
さん堂有志会・さくらん・(株)
上雅装工・(株)ゼーゲン・カンパ
ニー・(株)タカミ・英霊にこたえ
る会沖繩県本部・(株)めいわ総
建代表取締役 山川和明・か
め食堂・(有)西原農園・(株)大輝・
(有)恩納アルミ工業・(株)リウデ

ン・(株)円満企画・エフマック(株)・
(有)福岡奉製・拓南グループ拓
伸会・(株)沖繩計装・新日本工
芸(株)・自主憲法制定沖繩県民
会議・ヘアースタジオファルベ・
(有)照電社代表取締役 仲間博
明・前原良一・まち子・弁護士
法人サルヴェイション法律事務
所・お香の香音・三協電気工
事(株)・(株)久米島の久米仙・(株)
外間重機・(株)古波蔵組・総代
座喜味和則・内田伸・(株)沖繩
富士通システムエンジニアリング・
L.D.K(株)・(有)設計集団閃・
責任役員 照屋苗子・富士パー
トナー税理士法人・富士パー
トナー(株)・あすなる司法書士法
人・(株)スタークラウン 代表取
締役 与那嶺巨・(株)ジョイント
沖繩・(株)豊都建設・白梅慰霊
の会・保崎芳秋 恭子・八重山
遺族連合会・(株)うるま印刷・
(株)ビーンズラボ・(株)松村電機製
作所 沖繩営業所・(株)松村電機
製作所 上原康幸・沖繩シャ

リング(株)・(株)りゅうとう・(株)国
和システム・沖繩県遺族連合
会・福井家一同・煎茶道小笠
原流日賀ハツ・KYシステム(株)・
(株)真宣組・(株)W.S.C・イカ
リ消毒沖繩(株)・(株)丸忠・(有)久
保田産業・久保田照子チャーム
スクール・フォートプラザ・総
代 大城竹明・監事 宮城篤正・
嘉手納町遺族会・恩納村遺族
会・(一社)沖繩海友会・那覇
遺族会 瑞慶山良和・比嘉一雅
久子・恩納村遺族会・(有)たけ
事務・(株)匠宮・(株)沖繩銀行・
与那嶺組(株)・楊少文 立津美奈
子・立津陸 立津杏樹・茶道裏
千家淡交会沖繩支部・(有)サノハ
タ・(株)沖城ポンプ・首里織舞・
孝松電設・(株)企画T・(有)大松・
(株)MASUGU・おきなわワー
ルド・南都物産(株)・(株)三真運輸・
(株)鏡原組・沖繩サンゴ(株)・(有)ゴ
レスアカデミー 日本文化経済
学院・琉球ゴレックス(株)・外
為どっとコム・新装美・(有)わか
まつどう製菓・(有)蒼竜社・表

千家同門会沖繩県支部・大嶺
英希・(株)屋部土建・南洋土建
(株)・(株)ネオックスワン・(株)御菓
子御殿・(株)御菓子御殿クリエ
ション・(株)御菓子御殿ホールデ
ィングス・北谷町まちだクリニッ
ク・(株)エーデルワイス沖繩・宅
配専門クリーニング・エース・ホ
テルパークスタジアム那覇・(株)
えんむすびハウジング・(株)オカ
ノ・沖繩製本(株)・(株)金城組・(公
財)小笠原流煎茶道沖繩総支
部・静香 柊斗 聖也・小緑地
域振興会・沖繩借行会・沖繩
県郷友会・沖繩鶏卵販売(株)・
(株)プログレス・(有)新八土建・沖
繩県赤十字血液センター・正広
コーポレーション・川満美智子・
(株)北盛建設・(有)丸和産業・極
東警備センター(株)・(株)トラステッ
ク 奥武山公園運営管理事務所・
(一社) 沖繩県戦没者慰霊協
会・(社福) 大竹福祉会・オロ
ク商会・シンバネットワーク・(一
財) 沖繩電気保安協会・(株)コ
モドハウス・RBC i ラジオ・

(有)ビーンズ広告社・オーシロ電
化 オーシロマンゴー園・(有)丸徳
ガス産業・永田英雄・富士電
機(株)沖繩支社・(株)ケイテック沖
繩・(株)カルティベート・(有)アカ
リ設計・解体屋スケッチ・(株)大
成美建興業・(株)大一上建設・
建築工房 MILLIER・第一
総業(株)・嘉互業 代表者 名嘉
清・(株)桃原農園・(株)八起電設・
(有)エヌケイフランニング・(株)G
next・Rascals・SP
LASHMIJ・真和志遺族
会・古波鮫隆・沖報協・(株)富
士開発・(株)ホテルグランビュー・
閃光社 代表者 長田益博・ファ
ミリークリニック小緑・(株)西建
設・沖繩菱電ビルシステム(株)・
(株)健伸組・佐渡山組・西川寿
夢之・(有)狩俣組・(株)日宅・(株)
工事金宏組・(株)日宅・(株)喜
ム(株)39 KOGYO・(株)喜
城興業・ガラス工事 伊波硝子・
呑・歌・遊処にふえくくびる・
(株)総合技建 絆塗装業・(株)松
原工業・屋島興業 照屋家・山

城結奈 祥奈 健人・(株)島土工事
業 大京組(株)・(株)工業 吉工業・
(株)工業 大秀興業・(株)工業 龍
愛工業・(株)工業 高裡工業・丸
良建設(株)・富島総業(株)・(株)国
建・那覇東急REIホテル・(株)
JAおきなわAコープ・島袋澄
春・(株)九電工 沖繩支店・ライ
メン工房 麵太・MRO Japa
n(株)・(株)マルゼン・(有)匠建・(株)
沖繩日立・山城開発(株)・那覇
遺族会・総代 瑞慶山良祐・瑞
慶山和子琉舞道場 師範瑞慶山
和子・金城雄生・ABC沖繩
放送宣伝社・(株)リアルプロ・ハ
ウスドゥー!北谷店・ハウスドゥー!
恩納・読谷店・SYM・TIN
G GROUP・武田晴香・ま
ぐる大吉・佐和田恵一 君子・
(有)光陽ビルサービス・(株)近代美
術・医療法人玉福 空と海とク
リニック・トーマ産業(株)・沖繩
トヨタ自動車(株)・修養団捧誠
会 沖繩県支部・沖繩三菱電機
販売(株)・アクティブ
ありがとうございました。

奉納者御芳名

（社務日誌掲載以外、順不同、敬称略）

令和二年四月、令和三年三月

- 永代慰霊命日祭御供
北海道足寄郡 大竹口 重幸
神奈川県逗子市 一戸 弥生
北海道札幌市 高田 長巳
北海道札幌市 櫻井 朋子
神奈川県鎌倉市 関 明子
岐阜県岐阜市 江崎 英美
沖縄県那覇市 新崎 英美
三重県志摩市 杉木 茂樹
北海道札幌市 天野 喜美
北海道札幌市 櫻田 スミ子
群馬県吾妻郡 関崎 勝治
熊本県山鹿市 岡部 典子
愛知県名古屋市中区 高柳 慎
北海道札幌市 長野 洋子
北海道札幌市 伊藤 和子
北海道札幌市 井上 十重子
北海道札幌市 岩井川 君子
岩手県花巻市 瀬川 タエ
埼玉県比企郡 福岡 英男
愛知県名古屋市中区 近藤 弘
石川県小松市 南出 修宏
愛知県豊橋市 牧 香里
愛知県豊橋市 小野 よし子
徳島県阿南市 幸田 純子
愛知県豊橋市 瀬名 波宏
沖縄県石垣市 平野 克己
愛知県豊明市 栗田 利子
北海道札幌市 北村 孝子
北海道札幌市 松尾 誠
千歳県佐倉市 米澤 務
北海道函館市 対馬 ミツエ
滋賀県東近江市 松浦 友一

- 福岡県春日市 古賀 富士子
福岡県喜多市 田中 昭二
北海道亀田郡 岩田 軍一
宮城県富谷市 菅原 義則
愛知県一宮市 後藤 修士
群馬県甘楽郡 中村 三郎
茨城県取手市 大塚 幸男
千葉県市川市 松永 修巳
岐阜県下呂市 熊崎 寛
大阪府池田市 島村 美哉子
愛知県稲沢市 下田 方子
北海道川河東郡 高橋 仁
滋賀県甲賀市 宿谷 長次
京都府宇治市 上田 明子
三重県伊勢市 村井 洋子
愛知県海部郡 藤島 由紀子
沖縄県那覇市 気田 一郎
沖縄県那覇市 新垣 信正
沖縄県那覇市 与那嶺 稔
沖縄県那覇市 金城 逸男
北海道雨竜郡 木村 寿文
北海道南幌市 島村 俊一
北海道日高郡 岡村 弘
神奈川県座間市 荒井 安代
島根県雲南市 勝部 昇
京都市八幡市 齋藤 亮司
北海道札幌市 沼田 富美枝
神奈川県逗子市 一戸 弥生
沖縄県宜野湾市 富山 盛市
沖縄県中城村 喜屋武 亨
北海道北斗市 田島 義勝
埼玉県比企郡 福岡 英男

- 賛助会奉納金
埼玉県樋川市 白田 智子
愛媛県西条市 高塚 欣朔
千歳県八街市 黒木陽一郎
沖縄県那覇市 与儀 シゲ
琉球会
沖縄ツーリスト(株)
オキコ(株)
第一食糧(株)
大晋建設(株)
たけや旗染店
玉串料(伍千円以上)
東京都練馬区 佐々木真太郎
東京都日野市 福代 幸子
岡山県岡山市 野上 鹿治
福岡県北九州市 茶屋本 廣喜
宮城県仙台市 吉川 明宏
沖縄県浦添市 大嶺 直子
沖縄県那覇市 仲村 良雄
阿含宗 沖縄道場
幸福実現党沖縄県本部
香川県高松市 香川 竜二
沖縄県うるま市 外當 眞知子
白梅慰霊の会 山下 美香
京都府京都市 坂田 優子
東京都八王子市 富田 喜代志
静岡縣神社廳
新潟県護国神社
熊野速玉大社 宮司 上野 顯
阿含宗九州本部
兵庫県神戸市 福井 康夫
沖縄県那覇市 當間 康二
沖縄県浦添市 高嶺 嘉代子
(株)ニッシュ代表取締役 今村 聖三
出雲大社教管長 千家隆比呂

- 御供物
正面幕樽酒 ジーマ(株)
正面幕樽酒(株) ジーマック
泡盛(株) 久米島の久米仙
鶏卵 沖縄鶏卵販売(株)
生花 蘭フラワー
生け花 MOA山月光輪花
写真 フォートブラザ
国旗 たけや旗染店
新米・果物 木村 保
新米・果物 福山 富二
新米・果物 新倉 妙子
果物 新倉 充
果物 玉田 充
果物 牧野 笑子
果物 岐阜県遺族会会長山田大
果物 本渡諏訪神社宮司大野康典
果物 新倉 妙子
清酒 田村 君江

- 御贈
千支琉球ガラス 友利 龍
千の約束あふれる愛の物語
「沼山光洋遺稿集」 松江護国神社
「図説東郷平八郎目録」 日本名誉を守る会
「明治の海軍」 東郷神社
「特別攻撃隊全史」 第2版
「公財」特攻隊戦没者慰霊顕彰会
「日本最大級の蝶オオゴマダラ」
「沖縄の美しい蝶」 安田淳夫
「夢は逃げない」 今村 聖三

特集

昭和三十四年四月に仮社殿を建立し、十一月十五日に戦後第一回秋季例大祭を斎行した沖縄護国神社は、母体となった「靖國神社奉賛会沖縄地方本部」を発展解散し、昭和三十五年五月二十八日戦没者を奉慰顕彰する財団法人沖縄戦没者慰霊奉賛会として新たにスタートした。

会長は立法院議長長安里積千代、副会長に沖縄市町村会長長大山朝常、県遺族連合会長山城篤男、沖縄社会福祉協議会長具志堅宗精が務めた。更に、境内地の返還、祭典の拡充のため昭和三十七年二月十四日社団法人沖縄護国神社復興期成会へと改編し、初代会長に具志堅宗精が就任した。

ここに、現在の沖縄護国神社の根幹となる趣意書全文を紹介したい。

具志堅 宗精 氏

しかしながら十七年前、焼土の中に、郷土再建への第一歩を踏み出した私たちが、先ず最初になしたことが、今次大戦に散華された戦没者の遺骨の拾集マ、そして、それを合祀する慰霊塔の建立であったことを思い、その時の敬虔な祈りを想起しますとき、十六万七千四百四十九柱の英霊を合祀する護国神社が独り現状のまゝ取り残されていることは、到底忍び難く、一日

沖縄護国神社の歩み 第五回 沖縄護国神社復興期成会設立

尊い生命を祖国に捧げた英霊を祀る沖縄護国神社は、今次大戦で戦災を受け焼失したので一九五九年四月極めて簡素な仮社殿を建立し、過ぐる大戦で散華された郷土出身軍人軍属はもとより学徒一般住民も合祀し又沖縄戦で散華された本土各都道府県出身戦没英霊を共に合祀して毎年春秋の例大祭を厳肅に執行し御霊を安んじ奉り遺族の慰藉に務めて居りますことは全琉の皆様が既に御承知の通りであります。想うに戦後十七年の歳月を閲した今日、郷土は政治経済

も早く本格的な社殿を御造営し、慰霊奉安の誠を捧げまつらなければならぬと痛感する次第であります。沖縄住民の中に今次大戦で散華された方に無縁の者は一人もいないし沖縄の陸海空域において戦死された軍人軍属のいない都道府県はありません。ですから春秋の例大祭はもとより、又本土からの御遺族の方々も又ずお詣りをしてお帰りになります。亡き父、母、夫、妻子や縁者の面影を偲び戦争の悲惨を思い平和への祈りをこめる神域として、又心の拠り所として

護国神社は現状のまゝではあまりに粗末で、これでは神鎮まります英霊に対し洵に申し訳ないと考える次第であります。「海行かば水漬く屍、山行かば草むす屍」と勇躍出陣し、あたら花の命を散らした軍人、軍属、学徒、戦火に追われながら祖国の不滅を信じ軍に惜しみなく協力して倒れて行った一般住民その人たちはすべて、私共の肉親、知人、縁者のものであります。祖国並に郷土の今日の繁栄発展はこれ等多くの戦争犠牲の上に築かれていますことを思うのであります。

こう思い、ますとき、護国神社の復興は、もはや一日も忽せにできないことを信じ、ここに沖縄護国神社復興期成会を結成し、社殿御造営を推進する事としたのであります。九十万同胞のお力を結集し、又本土同胞の御協力を得て、荘厳な社殿を建立し、これまでの困難に殉じた英霊を始め今次大戦の犠牲となられた郷土出身全戦没者並びに沖縄の陸上、海空域に散華された本土各都道府県出身軍人、軍属の御霊を合祀し、世界人類の平和と郷土の興隆を祈願する神域として相応しい社殿造営に当たりたいと念じているのであります。



昭和三十九年 岡山県遺族団参拝(仮社殿)

- 沖縄護国神社復興期成会
会長 具志堅 宗精
副会長 長嶺 秋夫
副会長 山城 篤男
事務局長 仲田 彦栄

開

玉子井奉納奉告祭

「特攻の母」と慕われた鳥濱トメ
鳥濱家秘伝割り下で再現



令和二年十月六日、爽やかな秋晴れの中、歴史上の人物を学ぶ有志の会哲露代表北澤修氏の御一行により玉子井がご奉納されました。

この玉子井は、旧知覧特攻基地の軍指定食堂であった富屋食堂を営む「特攻の母」と慕われた鳥濱トメさんが、明日いよいよ知覧の地から沖繩を目指し出撃する特攻隊員に、自らの着物や財産を卵に替えてまで振る舞われたとされる貴重な玉子井と伝えられています。鳥濱家末裔でトメさんの曾孫にあたる、鳥濱拳大(29歳)様、また靖國神社外苑 八千代食堂代表 高取

宗茂様により、

持参された鳥

濱家秘伝の割

り下を使い、当

社厨房にてそ

れぞれ調理さ

れました。その

後奉納奉告祭

を齋行し、出来立て熱々の二膳の玉子

井が御神前に供えられると、全員一同

感極まった趣でご参列されました。

終戦七十五年、あの日の思い出の味

をご英霊にご堪能いただけたことと存

じます。



鳥濱トメ流 玉子井(1人分)

材料

- ・玉ねぎ・卵2(卵黄のみ1)
- ・鳥濱家秘伝の割り下!

作り方

薄くスライスした玉ねぎを割り下に入れ煮る。溶いた卵を二回に分けて入れ、どんぶりにご飯をよそい上にのせる

仕上げ

卵黄のみを溶き上から回しかける トメ流!

新職員紹介



出仕 関口 幹久
(神奈川県出身)

学生時代、北は樺太から南は旧ビルマ地域にて、「英霊の玉骨が口でも早く遺族の下にお帰り頂く為に遺骨収集活動に力を入れておりました。今後とも「英霊」遺族、戦友、崇敬者ともより沖繩のため誠心誠意「奉仕」申し上げます。御指導宜しくお願致します。



巫女 上田 怜子

先輩方のご指導のもと、参拝者の方が心地よく参拝できるよう清掃はもちろんのことと神社に関する知識を深め一生懸命努めてまいります。どうぞよろしくお願致します。

人事

宮里 洋子

事務局長を解く 令和三年三月二十日
嘱託に任ずる 令和三年四月日

西谷 雅樹

事務局長に任ずる 令和三年四月日

【退職】
巫女 浜元 真紀乃

令和三年三月二十日

編集後記

誰もが一年後の終息を期待していた疫病は収まるどころか変異し猖獗を極めております。やむなく祭事も縮小縮小の年となりました。先の見えない状況ですが、日本人の礼節さや忍耐強さを今こそ発揮して秩序ある行動で平常に戻れることを祈るばかりです。次号では晴れやかな記事を大いに掲載できることを願って……

発行 令和三年四月

発行所 沖縄県護国神社

〒900-0026

沖縄県那覇市奥武山町四四番地

TEL 098-8557-2798

FAX 098-857-7917

HP www.okinawa-gokoku.jp/

編集担当 前原 万岐

印刷所 株式会社近代美術